

長 坂

文化の華の咲き薫る

平戸市立生月中学校
学校だより 第3号
(令和4年 5月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

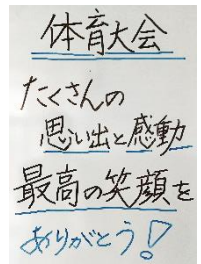
『見せろ！ 生中の力と 集団の美を』 ～第56回 体育大会を終えて～

去る5月8日(日)、少し肌寒い天気のもと、令和4年度 第56回 体育大会が開催されました。

3回目の半日開催での体育大会となりましたが、実行委員長の山本海利くん、ダンス委員長の川口亜純さん、応援団長の富山里夢さんをリーダーに、実行委員会・ダンス委員・応援団の生徒が中心となり、昨年同様、学年対抗の新しいスタイルの体育大会に取り組んでくれました。

当日は、橋口末和部長を中心に芸術・科学部の生徒が製作してくれた立派な大会スローガンパネルが見守るなか、これまでの練習の成果をいかに発揮し、競技で、演技で、応援で、『心動』というスローガンに込められた思いを、生徒一人一人が精一杯表現してくれました。特に、今年度は、練習や準備の場面で、各リーダーを中心に、生徒の自主・自立的な取組が多くみられ、とてもうれしく思いました。

保護者の皆様、ご来場いただきありがとうございました。生徒の皆さん、よく頑張りました。ありがとう！



良い環境は、豊かな心を育てる ～春の除草作業が行われました～



去る5月1日(日)、春の除草作業が行われました。当初の予定日から3連休の最終日に延期となりましたが、当日は、多くの保護者の皆様にお集まり頂き、また、ほとんどの生徒が参加してくれました。おかげさまで、運動場の周りや土手を中心に整備され、素晴らしい環境の下で体育大会を開催することができました。また、一部の生徒には、長坂の花壇にヒマワリの種まきをしてもらいました。(すでに双葉が出ていますよ！)

保護者の皆様に心から感謝申し上げます。生徒の皆さんもお疲れ様でした。

『飛翔』 誰も見たことのないその先へ ～令和4年度「生徒総会」～

4月22日(金)、今年度の生徒総会が行われました。中学校では、自分達の学校生活を自分達でより良いものにするために、「生徒会」が組織され、本部役員を中心に、全校生徒が専門委員会活動や学級会活動を行っています。生徒会の最高意思決定機関である「総会」では、本年度の活動方針や各専門委員会の活動計画、各学級からの提案等、様々な議題について、活発な議論がなされました。本年度も、国連が定めた「SDGs(持続可能な開発目標)」のうち、「No.10 相互を尊重し合う」集団を目指すことや、各専門委員会でも関係の深い項目を取り入れて活動することが決められました。

生徒会活動を通じて、生徒の「自治力」や「自主・自立、自律」の精神が育っていると感じ、たいへん頼もしく、うれしく思いました。

「飛翔～誰も見たことのないその先へ～」という生徒会スローガンのとおり、今後の様々な取組を楽しみにしています。頑張り！！生徒会



『話を持って輪を』を目指して ～PTA総会が開催されました～

4月28日(木)、授業参観・学年懇談会とPTA総会が行われました。コロナ禍のため、久しぶりのPTA総会の開催となりました。当日は、多くの保護者の皆様にご来校頂き、各学級の授業を参観して頂くとともに、総会では、昨年度のPTA活動の報告や、新役員の選出、今年度の活動計画・予算案の承認などがなされました。

今後とも、「話を持って輪を」のスローガンのもと、谷本PTA会長様を中心に、会員相互の連携を深めるとともに、本校の教育活動へのご支援・ご協力をお願い致します。